

第 10 回「光石賞」学生論文コンテスト投稿規定

光石賞審査委員会

2018 年 5 月

論文の投稿規定は次の通り。

1. 対象は大学生および大学院生(前期課程)とする。社会人大学生並びに社会人大学院生(前期課程)も含む。博士課程後期の在籍者は除く。
2. 実証分析に利用するソフトウェアは以下に示すものを利用する。利用したソフトウェア名は論文中に明記すること。
 1. EViews
 2. JMP
 3. Limdep
 4. Nlogit
 5. OxMetrix
 6. Estima Rats
 7. SAS
 8. SPSS
 9. Stata
 10. TSP
 11. その他の計量経済分析機能のあるソフトウェア(R など)

注意)Microsoft Excel のみで実証分析を行ったものは、規定を満たさないものとする。

3. 論文のカテゴリとして A.金融・証券市場の実証分析、B.経済政策的インプリケーションがある実証分析のいずれかを選択すること。論題は自由とする。
4. 論文は学部生の卒業論文またはリサーチレポート、大学院生(前期課程)の修士論文またはリサーチレポートを対象とする。論文には文献目録を必ず用意すること。
5. 論文は未発表のものとする。ただし、卒業/修士論文またはリサーチレポートとして同じ時期に発表するものは投稿可能とする。
6. 過去に「光石賞」論文コンテストに参加した同一執筆者による同一テーマの再提出は、新規かつ特別な知見を得た場合のみ審査対象とする。
7. 過去の入賞者の参加は認めない。
8. 原稿サイズは A4 版で 15 ページ程度(表紙、図表を除く)。ファイル形式は MS Word または Scientific Workplace/Scientific Word 形式とする。フォントサイズは 10 ポイント。MS Word の場合は 37 行/ページ、Scientific Workplace/Scientific Word 形式(LaTeX)の場合は jarticle.cls を利用のこと。
9. 原稿中に投稿者が判別できるような情報は記載しないこと。
10. 出所を明示したオリジナルデータファイルを審査終了まで手元に管理しておくこと。審査の必要に応じて、データの提出を求める場合もある。
11. 個人と団体が重複したエントリーは不可とする。

以上